

お客様各位

九州産交バスグループの新型コロナウイルス対策につきまして

九州産交バスグループは新型コロナウイルス対策として下記事項を実施しております。

【バス車両での対策】

1. 車両（内部）の消毒

＜高速車両＞

- ・車両に除菌スプレーを載せ、一運行終了毎に噴霧する
- ・九州横断バス・夜行バス・空港リムジン・高森号・ひとよし号・火口線には除菌水噴霧器を設置し運行中に作動させている

＜路線車両＞

- ・車両に除菌スプレーを載せ、一運行終了毎に噴霧する

2. バス車内の換気

※次ページをご覧ください

3. その他感染防止策

＜路線車両＞

- ・接客の際の飛沫防止対策として、運転席横にビニールカーテンを設置している

【運転士の対策】

1. マスク着用

2. こまめなうがいの励行

3. こまめな手洗いの励行

4. 体温のチェック（バス営業所・車庫に電子体温計を常備、乗務前点呼時等自主検温）

以上

